

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	8	学校名	高田高等学校
----	---	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	最寄り駅の訪問活動と記念事業活動
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	通学でお世話になっている駅との関わりを通して、地域への感謝の気持ちを育む。
連携・協働相手	高田市駅・大和高田駅
地域と共有している目標・課題等	学校と地域の連携活動により、生徒が地域の一員であることを認識する。また、社会奉仕の精神を養う。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>毎年、家庭クラブで駅のベンチで使用するのにふさわしいデザインの座布団を製作し、贈呈している。製作は9月から開始し、班ごとに分かれて図案を考え、オリジナルのものを製作していった。駅で座布団を取り付けて終了した。</p> <p>今年度は本校の創立100周年の年で、学校運営協議会の委員である高田市駅長より、100周年の記念入場券のデザイン製作のチャンスをいただいた。生徒会の一年生が中心となり、約1か月という短い期間であったが、何度も修正を加えながら完成させた。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>新型コロナウイルス感染症の状況と生徒の学校生活との状況を見ながら行事を行ってきたが、実施することができなかった活動もあった。それでも、できることを考えて一つの活動を慎重に行ってきた。地域の方々との活動を通して人間的な成長を期待したい。</p> <p>【家庭クラブ員の感想】</p> <p>駅長さんに喜んでいただき、とても嬉しかった。日頃お世話になっているので、感謝の意を伝える良い機会だった。</p> <p>【生徒会役員の感想】</p> <p>1年生の役員それぞれの得意な分野を出し合って一つの作品に仕上げた。製作過程で、放課後高田市駅に行き、写真撮影の合間に利用する人々と触れ合うことができた。また、自分たちの距離が近くなったこともよかった。</p>

